

地方分権改革シンポジウムの開催について

名称: 地方分権改革シンポジウム～個性を活かし自立した地方をつくる～

趣旨: 国民に対して地方分権改革の成果をPR
各地方公共団体間で先進的な取組を共有

日時: 平成26年6月30日(月)14:00～17:15

場所: 銀座ブロッサム(中央区立会館)

参加人数: 600～700人程度

主な対象者: 一般国民・自治体関係者・自治関係学会・マスコミ等

次第

(1) 挨拶(14:00～14:10 10分)

新藤義孝 内閣府特命担当大臣(地方分権改革)

(2) 基調講演(14:10～14:40 30分)

神野直彦 地方分権改革有識者会議座長、東京大学名誉教授

(3) 先進的自治体の取組事例紹介(14:40～15:25 45分)

発表者: 都道府県、市、町村の首長(3名×15分)

<休憩 20分>

(4) パネルディスカッション(15:45～17:15 90分)

テーマ: 新たなステージを迎える地方分権改革の更なる展開

事例発表者、パネリスト等

1. 事例紹介

○地方公共団体における地方分権改革の優れた取組を紹介

○発表者

- ・福田富一 栃木県知事
- ・松井一實 広島市長
- ・川添 健 鹿児島県長島町長

2. パネルディスカッション

○「個性を活かし自立した地方をつくる」ために、国・都道府県・市町村・住民がそれぞれいかに取り組むべきかについて、以下の観点から議論

- ① これまでの取組の総括や引き続き改革を行う必要性
- ② 今後取り組むべき課題(権限移譲、規制緩和、地方税財政、住民自治等)
- ③ 国民・住民が改革の成果を実感し、改革の意識を高めるための取組

○コーディネーター

- ・城本 勝 NHK解説副委員長

○パネリスト

- ・首 長 古川 康 佐賀県知事、有識者会議議員
- ・首 長 牧野光朗 長野県飯田市長
- ・学識者 辻 琢也 一橋大学大学院法学研究科教授(行政学)、農地・農村部会構成員
- ・民 間 関 幸子 株式会社ローカルファースト研究所代表取締役
- ・民 間 小室淑恵 株式会社ワーク・ライフバランス代表取締役